

Press Release

報道関係者各位

平成 26 年 6 月 13 日
重要生活機器連携セキュリティ研究会

重要生活機器連携セキュリティ研究会、提言「セキュアライフ2020」を発表 ～2020年までに解決すべき生活機器のネット連携機能におけるセキュリティ課題～

重要生活機器連携セキュリティ研究会（会長：徳田 英幸 慶応義塾大学教授、事務局：株式会社ユビテック）は、今後の IT 社会において 2020 年までに解決すべき生活機器のネット連携機能におけるセキュリティ上の課題と対応すべきポイントを取りまとめた提言「繋がる IT 社会の安心・安全の確保に向けて ～セキュアライフ 2020～」を発表いたしました。

近年、生活機器への IT 活用が進んでおり、東京オリンピック・パラリンピックが開催される 2020 年には、省エネや医療・健康、娯楽、自動車などのサービスに関わる様々な生活機器がネットワークにつながる便利な社会の実現が期待されています。しかしながら、オリンピック・パラリンピックの年には開催国のネットワークや主要機関の情報システムへのサイバー攻撃が急増する傾向があり、日本においても家庭の生活機器や交通インフラに影響が及ぶことが懸念されます。一方で、このような生活機器に対するセキュリティに対しては社会的な認知度も低く、対策のための枠組みも未だ整備されていないといえませんが。

今回発表した提言「繋がる IT 社会の安心・安全の確保に向けて ～セキュアライフ 2020～」では、2020 年の生活環境とそこで発生しうる脅威を想定するとともに、行政や生活機器メーカー、サービス提供会社などがとるべき対策について取りまとめ、社会的な枠組み作りに向けた指針を示しています。

【提言】

提言 1 つながる生活機器のセキュリティに目を向けよう

ユーザやサービス事業者が、HEMS、AV 家電、医療・ヘルスケア、自動車等の生活機器同士やスマートフォン、モバイルデバイスを通じて自由に連携させて利用するシーンを想定し、生活機器のセキュリティを検討する必要がある。

提言 2 ユーザを巻き込んだセキュリティ対策を考えよう

家庭内の多種多様な世代も異なる機器同士の連携におけるセキュリティを実現するためには、ユーザを巻き込んだ対策が必要であり、コンテンツを活用したユーザのリテラシー向上、生活機器のユーザインタフェースを活用した機器のセキュリティレベルや状態の通知、セキュリティ 119 番の設置による早期把握・対策などを図る必要がある。

提言 3 業界横断的な検討の場を設けよう

異なる業界、異なる国の生活機器同士が連携することを考慮し、業界横断的なセキュリティ対策を検討する場を設置、共同で対策技術を開発したりセキュリティ用語の統一を図ったりすることにより効率的・効果的にセキュリティの実現を図る必要がある。

提言 4 世界の安心・安全に貢献しよう

各業界における共通のセキュリティ対策やガイドラインの検討を進めるとともに、国際標準及び評価検証制度の制定を進める必要がある。

提言 5 世界に誇れるセキュアなものづくりを進めよう

標準やガイドラインを基に、企業が企画段階から製品にセキュリティを組み込んでいくことや、ソフトウェア開発工程のサプライチェーンにおいてセキュリティを考慮することが必要である。

※提言「繋がる IT 社会の安心・安全の確保に向けて ～セキュアライフ 2020～」

https://www.ccdssg.org/public_document.html

【重要生活機器連携セキュリティ研究会 概要】

生活を支える機器の信頼性と安全性を維持し、生命や身体、財産に関わる脅威から利用者を守るためのセキュリティ&セキュリティに関する研究開発、およびその成果を各産業で活用するための組込みシステムセキュリティ技術者の育成を推進するための方策を検討することを目的として活動しています。

会 長 徳田 英幸(慶應義塾大学 環境情報学部教授/大学院政策・メディア研究科委員長)

幹 事 高田 広章(名古屋大学 教授)

松本 勉(横浜国立大学 教授)

南郷 辰洋(一般社団法人 IOT 副理事)

田丸 喜一郎(一般社団法人スキルマネージメント協会 理事)

荻野 司(株式会社ユビテック 代表取締役社長)

会 員 (以下、大学・企業・団体に属する学識経験者、技術者、コンサルタントなど)

情報セキュリティ大学院大学、名古屋大学、広島市立大学、イーソル株式会社、イータス株式会社、株式会社エイチアイ、インターネット ITS 協議会、株式会社ヴィッツ、オムロンソフトウェア株式会社、ガイオ・テクノロジー株式会社、株式会社カスペルスキー、キャッツ株式会社、国際公共政策研究センター、ソシオメディア株式会社、ソニーデジタルネットワークアプリケーションズ株式会社、株式会社デンソー、株式会社東芝、東芝ソリューション株式会社、株式会社豊通エレクトロニクス、トレンドマイクロ株式会社、日本電気株式会社、パナソニックアドバンステクノロジー株式会社、株式会社日立製作所、株式会社 U'eyes Design、株式会社ユビテック(研究会事務局)

オブザーバー 独立行政法人情報処理推進機構(IPA)、他

○重要生活機器連携セキュリティ研究会に関する詳細は以下の Web サイトをご参照ください。

<https://www.ccdssg.org/>

以 上

重要生活機器連携セキュリティ研究会事務局

株式会社ユビテック ユビキタス研究所 伊藤、遠山

〒141-0031 東京都品川区西五反田 1-18-9 五反田 NT ビル 6F

TEL:03-5487-5590 E-MAIL: ccdssg-sec@ubiteq.co.jp

研究会 Web サイト: <https://www.ccdssg.org/>